



みんなのねがい

第81集

みんなのねがい
第80集
第1集 1978年発行

3月8日は

何の日!?

全戸配布資料

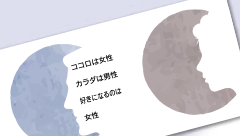


大分市役所
各課作成ポスター

ハンセン病の
正しい知識と
正しい理解を



いろいろな人
いろいろな性。



人権に関する市民意識調査から ①

『おからない』に力を!!



大型ポスター

2016年12月16日
部落差別解消推進法が施行されました。

これまで、部落差別を解消するために、同和教育や同和対策の様々な取組が行われてきました。これらの取組は、私たちの身近な暮らしの中の人権を守ることに深く関わっています。

乗車券
法施行 → 部落差別解消
ゆき
2016年12月16日から 解消まで有効

人権フォトコンテスト



人権を考える講演会 (PTA 対象)

地区公民館
地区人権教育(尊重)推進協議会



人権・同和教育推進連絡協議会



市職員啓発
(部落差別解消推進デー)



大分市・大分市教育委員会



ヒューレおおいた



おおいた
人権フェスティバル



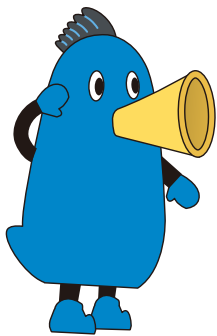
ラッピングバス



学校 人権・同和教育講演会



1 大分市民の人権に関する意識って!?

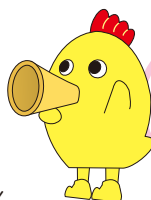
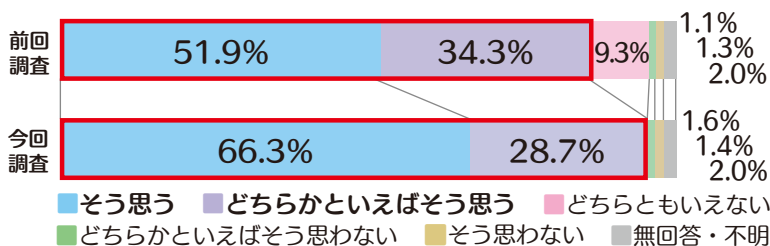


大分市では、2010年から5年ごとに「人権に関する市民意識調査」を実施しているんだ。
2020年度に実施した3回目の調査報告書から、大分市民の人権に関する意識を探ってみよう!



大分市民の人権・同和問題に関する意識の現状を把握・分析し、今後の人権教育・啓発を有効に進めるための基礎資料とする調査です。

差別は人間として最も恥ずべき行為のひとつである

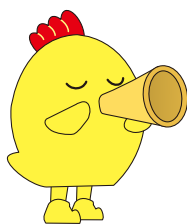


95%の人が、差別は最も恥ずべき行為だと思っていることがわかるよ。前回調査と比べても増えているね。

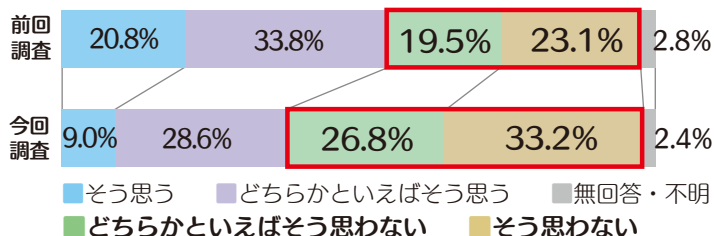
差別は許さないぞ! という意識の高まりがみられるね。



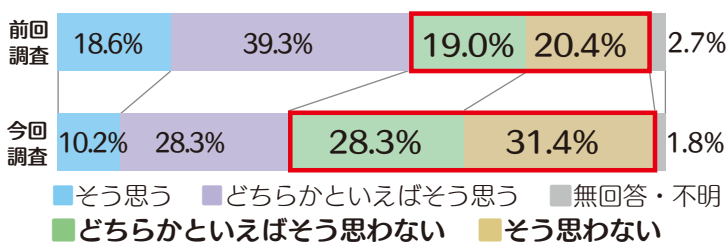
子どもが約束を守らなかった時、しつけのために少しくらいたたいてもよい



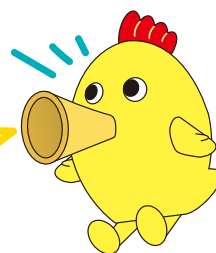
60%の人が、しつけのためでも子どもをたたいてはいけないと思っていることがわかるよ。



子育ての間は、母親は育児に専念したほうがよい



59.7%の人が、育児は母親だけの問題ではないと思っていることがわかるよ。

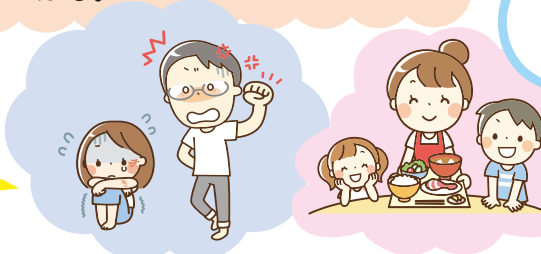


子どもや女性の人権については、報道やマスメディア等でも取り上げられ、知る機会や考える場面が増えたから、人権感覚が高まったんじゃないかな。

「知る」ことや「考える」ことは、大事だって言えるね。

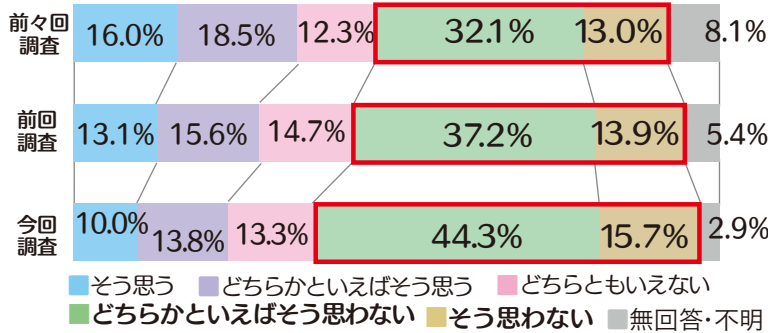


前回調査と比べると、大きく変化しているね。

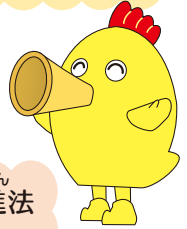




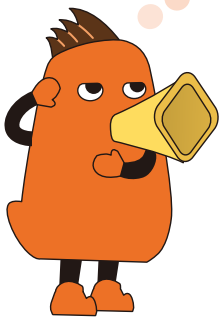
そっとしておけば、自然と部落差別はなくなっていく



60%の人が、間違っている考え方と思っていることがわかるよ。そして、そういう人がどんどん増えているね。



部落差別の解消に向けた考え方についての質問だね。



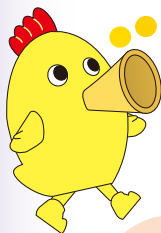
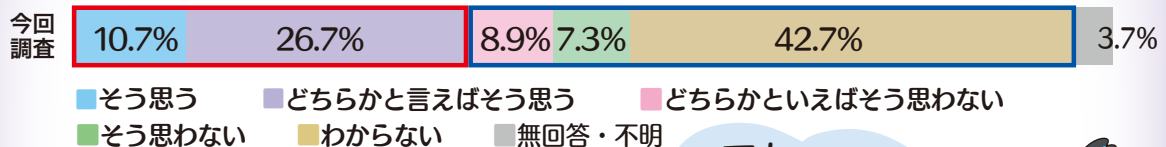
この考え方は、知らなければ差別しない、差別はなくなっていくということ。
でも、何も知らない人が、**偏見**を持つ人の話やインターネット上の差別的で誤った書き込みをうのみにすると、偏見や差別につながってしまうことがあるんだ。

それに、部落差別解消推進法（2016年施行）では、『**現在もなお部落差別が存在する**』と書かれてある。そっとしておくことは、差別をされている人に**我慢**をさせているのと同じだよ。

『**知って差別しない**』ということが大切だよ！

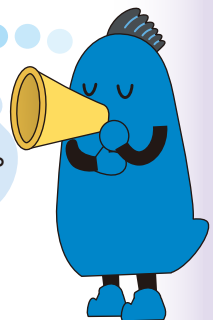


部落差別の解消に向けて自分にもできることがある



『ある』は37.4%。
3人に1人以上がそう思ってるって心強いね。

でも…、『ない』が16.2%。
そして、『わからない』が42.7%。
合わせると58.9%だ。



『ない』や『わからない』の58.9%中には、思いはありながらも具体的に何ができるかわからないという意見が多く含まれているって信じたい！



だから、差別の解消に向けてできることを具体的に紹介して、『**自分にもできること**』があるって気付いてもらおうよ！

それはいい考えだよ。



何ができるかわかさが探したい！



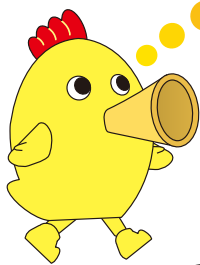


行ってみよう!

じんけんけいはつ
人権啓発センター
 (ヒューレおおいた)
 J:COM ホルトホール大分1階
 2013年開館



年間約5万人が訪れる、大分市の人権啓発の拠点だよ。
 人権に関する展示見学や図書・DVDの貸出の他、
 高齢者・妊婦擬似体験などもできるんだ。
 人権についてたくさん**知る**ことができる施設なんだよ。



知る

キズナーズもいるよ!



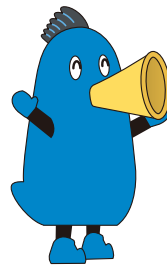
行ってみよう! 参加してみよう!

地区公民館は、地域の
人権啓発の拠点だよ。

差別をなくす標語やポスターの募集を
したり、みんなが人権について学べる
講座や講演会を開催したりしているよ。

★★★★参加者の感想★★★★

- 初めて**知る**こと、改めて**気付いた**ことがあり、これからも継続して学んでいきたいと思いました。
- 話を聴いて、「もし、自分なら…」と考えた時、絶対に差別は許されないと強く**感じました**。



大分市人権イメージキャラクター



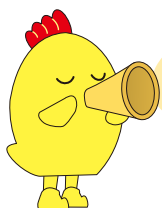
登録しよう!

登録型 本人通知制度

1 どんな制度なの?

登録型本人通知制度は、住民票の写しや戸籍謄本などを代理人や第三者に交付した場合に、事前に登録した本人に対して、その交付した事実を通知するものです。

2017年に大分県内で、他人の住民票を不正取得した事件が起きたけど、登録していたから通知がきて、不正取得に気付くことができたんだ。

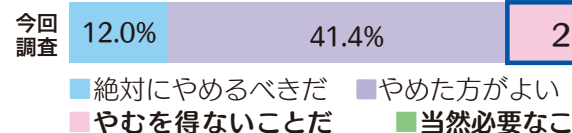


2 なぜ不正取得があるの?

不正取得は、身元調査をする方法の1つに



あなたは、**就職**や**結婚**の時に、そのすることについて、どう思います



身元調査を肯定する人が、**25.0%**も…。
 身元調査は、結婚や就職の際に本人の同意なしに
 場合が多く、生まれや家族関係など本人に責任のな
 人を判断し、幸せを奪う絶対に許されない行為な

知る



館内の様子

気付く



暮らしの中の人権講座(年3~4回)

感じる



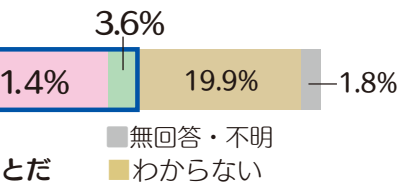
人権・同和問題専門講座(年3~4回)



「キズナーズ」

なっています。

相手方の身元調査をか。



行われるいことでのに…。



探してみよう! 読んでみよう!



大分市の市報に
毎月掲載されている
人権・同和教育シリーズ。

1978年からスタートして44年。
今年の10月1日号はNo.526!
自分の生き方を**考える**ことができるお話だよ。

考える



出会う



地区人権教育(尊重)
推進協議会が発行している会報。
地域が主体となって
『人権のまちづくり』に取り組み、
発信している人権啓発の資料だよ。
身近な人権の情報と**出会う**
ことができるんだ。



3 登録することが差別をなくすことにつながる!



登録することは、不正取得の
早期発見につながるんだね。
それから…多くの市民がこの制度に
登録することで、不正取得を抑止する力を
高めることが期待できるんだ。
登録者数が増えると、不正取得が
より発覚しやすくなるからね。
だから、登録することが差別をなくす
ことにつながるんだ。



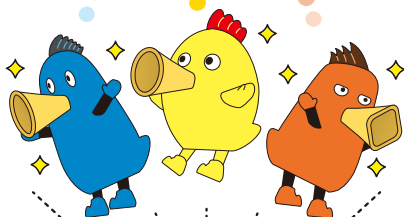
なるほど!!

登録は

大分市に住民登録している人・
大分市に本籍を有する人が登録
でき、年齢制限なし(世帯の代表
者がその同一世帯員をまとめた
登録可)。一度登録すれば永年
登録。

手続きは、大分市役所市民課・
各支所・旭町文化センター・
ヒューレおおいた・各地区公民館
の窓口で。

早速登録に行こう!



3 これまでも これからも

行ってみよう!

探してみよう! **知る** 読んでもみよう!

気付く

出会う

登録しよう!

考える

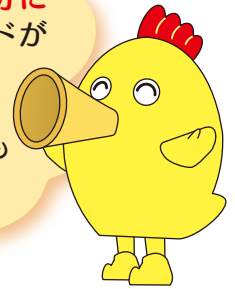
感じる

参加してみよう!



そうだね。
『**自分**に**できる**こと』が『**ある**』って
あらためて気付いてよかった。
これからも、
積み重ねていくことが大切だね。

差別の解消に向けて『**自分**
にできること』のキーワードが
集まってきた!
これまでしていたことも
これからできそうなことも
あったよ。



うん。たくさんの方が、
『**自分**に**できる**こと』を
積み重ねていけば、
きっと差別をなくす
大きな力になると思う。



表紙の写真も
大分市の取組だよ!

『人権に関する市民意識調査』

～自由記述から～



J:COM ホルトホール大分1階に
ある、人権啓発センター(ヒューレお
おいた)の施設を、低学年の子どもと
見学しましたが、展示などとてもよく
できていて勉強になりました。



自分1人の小さな存在でも、今自分に
できる、実行できることを積み重ねていき
たいと思っています。自分の住んでいる大分
が一人一人にとって心地よく、精一杯笑顔
で過ごせる場所になってほしいです。



差別は長い歴史の中で人がつくった事ですから、人々の考えが
変わっていけば、時間はかかっても少なくなると思います。自分が
差別される側に立ってみる、相手の立場に立って考えてみる“想像
力”が大切と感じます。



何度か、公民館主催の人権講座
に参加しました。毎回、講座を聞
くたびに差別について考えさせ
られます。人は一人一人顔が違
うように、性別も生まれた場所も
違うのはあたりまえのことです。
一人一人がもう一度、差別の事を
考え、自分がされて傷つくことを
しないように心がけていけば、少
しずつ差別はなくなっていくと
思います。



人権を尊重しあい、一人一人が生きる
喜びを感じ、輝く未来は必ずきます。その
為には、あらゆる差別の解消に向けての
取組を止めることなく、歩み続けることが
一番重要だと思っています。行政頼りでは
いけません、行政のリードのスキルが高
い大分市は、市民の意識も高く誇りのもて
る自治体です。これからも共に全力で差別
0の市を目指し、差別の解消の推進を大分
市から全国へ広げていきましょう。

差別をなくす取組を これまでも これからも

豊かな心を育む人権・同和教育
大分市教育委員会 教育部 人権・同和教育課

▶人権に関する
市民意識調査報告書は
こちら

